

東京交響楽団

第143回

新潟定期演奏会

入魂のバロック・セレクション

これを待っていた!バロックの真髓ここにあり!

俊英・佐藤俊介と東響の名手たち

フレミング:完全なるドイツ獵師より“ファンファーレ”

FLEMING: Fanfare from “Der vollkommene deutsche Jäger”

J.S.バッハ:ブランデンブルク協奏曲 第1番 ヘ長調 BWV1046

J.S.BACH: Brandenburg Concerto No.1 in F major BWV1046

フックス:ロンド ハ長調

FUX: Rondeau in C major

J.S.バッハ:ブランデンブルク協奏曲 第5番 ニ長調 BWV1050

J.S.BACH: Brandenburg Concerto No.5 in D major BWV1050

J.S.バッハ:ブランデンブルク協奏曲 第3番 ト長調 BWV1048

J.S.BACH: Brandenburg Concerto No.3 in G major BWV1048

テレマン:2つのオーボエとヴァイオリンのための協奏曲 TWV53:e2

TELEMANN: Concerto for 2 Oboes and Violin in E minor TWV53:e2

J.S.バッハ:ブランデンブルク協奏曲 第4番 ト長調 BWV1049

J.S.BACH: Brandenburg Concerto No.4 in G major BWV1049

フルート=竹山愛(東響首席)、濱崎麻里子(東響奏者)

オーボエ=荒木良太(東響首席)、最上峰行(東響奏者)

浦脇健太(東響奏者)

ファゴット=福井蔵(東響首席)

ホルン=上間善之(東響首席)、加藤智浩(東響奏者)

チェンバロ=重岡麻衣

Flute = TAKEYAMA Ai (TSO Principal), HAMASAKI Mariko (TSO Player)

Oboe = ARAKI Ryota (TSO Principal), MOGAMI Takayuki (TSO Player)

URAWAKI Kenta (TSO Player)

Bassoon = FUKUI Osamu (TSO Principal)

Horn = UEMA Yoshiyuki (TSO Principal), KATO Tomohiro (TSO Player)

Cembalo = SHIGEOKA Mai

日本が誇るバロック音楽の急先鋒

指揮&ヴァイオリン=佐藤 俊介

Conductor & Violin = SATO Shunsuke

©Marco Borggreve

2025年 **10月19日(日)**
17:00開演(16:15開場)

りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 コンサートホール

■チケット料金:

S席7,500円 | A席6,000円 | B席4,500円 | C席3,000円 | D席2,000円

U25 1,500円

■対象/公演時25歳以下(未就学児除く)

■座席は限定された席種のエリアから指定いただけます(電話、窓口、オンライン・チケット)。

■公演当日は、ご入場時に年齢のわかるものをご提示ください。

■チケット発売日: 会員先行6月19日(木) / 一般発売6月27日(金)

会員および一般発売初日はインターネットと電話予約に限定させていただきます。

残席があった場合、翌営業日11:00より、窓口にて取扱います。

開場後16:30頃から行います。お席でお楽しみください。

プレトーク開催!

■お話: 廣岡克隆(東響楽団長) ■聞き手: 榎本広樹(りゅーとぴあ)

■チケット取扱: りゅーとぴあ

□オンライン・チケット

<https://piagettii.s2.e-get.jp/ryutopia/pt/> [発売初日11:00~]

□電話 025-224-5521 [発売初日11:00~]

□窓口(りゅーとぴあ2階)

[発売初日(会員先行・一般発売ともに)取扱なし]

残席がある場合には翌営業日11:00より取扱開始

■お申込み・お問い合わせ:

りゅーとぴあチケット専用ダイヤル025-224-5521(11:00~19:00/休館日除く)



▲オンライン・
チケットはこちら

※この事業は新潟市からの補助金の
交付を受けて実施しています。

りゅーとぴあ
新潟市民芸術文化会館

TOKYO
SYMPHONY
ORCHESTRA
Jonathan Nott, Music Director

りゅーとぴあゴールドスポンサー
三菱ガス化学

文化庁

主催: 公益財団法人新潟市芸術文化振興財団、BSN新潟放送 企画制作: りゅーとぴあ事業企画部 助成: 文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) | 独立行政法人日本芸術文化振興会

第143回 新潟定期の 聴きどころ

モーツァルトやベートーヴェンよりもさらに古い時代「バロック」、音楽は王侯貴族のためにある時代でした。宮廷音楽家たちが華やかに存在する傍ら、立身出世を狙う音楽家たちは、パトロンを求めてしのぎを削っていました。古く馴染を持ってないと言われがちな「バロック音楽」が生まれた時代は、実はどの時代よりも情熱に溢れ、活気があり、音楽からもそれを感じることができます。今回の演奏会では、バロック音楽の大家であるJ.S.バッハの《ブランデンブルク協奏曲》を中心にお贈りします。バロック音楽は情熱的であると同時に、様式美も魅力の一つ。特に《ブランデンブルク協奏曲》は「合奏協奏曲」というソロとオーケストラの掛け合いが特徴の様式で、合奏協奏曲形式の代表例でもあります。オーケストラを率いるのは、世界的ヴァイオリニストでバロック音楽の急先鋒・佐藤俊介。ヴァイオリニストとして、そして指揮者としてりゅーとぴあの舞台に立ちます。各曲のソロには東京交響楽団の名手たちが登場。バロック音楽を聴くのにこれ以上の布陣はないでしょう。この演奏会を聴けば、あなたもバロック・ファンに。

佐藤俊介（指揮＆ヴァイオリン）

ヴァイオリニストであり、指揮者、室内楽奏者、ソリスト、指導者でもある佐藤俊介の多様さは、彼の多才で臨機応変な性格を反映している。世界各地のピリオド楽器アンサンブルやシンフォニック・オーケストラを指揮し、ソリストとしても出演。2013年から23年まで、オランダ・バッハ協会(<http://www.youtube.com/bach>)のコンサートマスターを、18年からは音楽監督を兼務し、2019年9月から10月に行われた同管弦楽団の日本ツアーを成功させた。2011年からはコンチェルト・ケルンのソリスト、指揮者、コンサートマスターを務めている。オーストラリア・ブランデンブルク管弦楽団、東京交響楽団、ハーグのレジデンティ・オーケストラ、セビーリャのオーケストラ・バロックなどから客演指揮者として定期的に招聘されている。2013年からアムステルダム音楽院の教授としてヒストリカル・ヴァイオリンを教えている。録音も「パガニーニ:24のカプリースop.1」では、パガニーニの作品を世界で初めてガット弦とバロック・ボウを使った歴史的奏法で録音した。最新盤は「BEE1HOVEN〜ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ全集」。2010年、ライブツィヒの第17回ヨハン・セバスティアン・バッハ国際コンクールで第2位および聴衆賞受賞。出光音楽賞、S&Rワシントン賞受賞。2019年度 第61回毎日芸術賞、第70回芸術選奨 文部科学大臣新人賞を受賞。



©Marco Borggreve

東京交響楽団

1946年、東宝交響楽団として創立。1951年に東京交響楽団に改称し、現在に至る。現代音楽の初演などにより、文部大臣賞、毎日芸術賞、文化庁芸術作品賞、サントリー音楽賞、川崎市文化賞等を受賞。1999年から新潟市の準フランチャイズオーケストラとして、新潟定期演奏会、教育プログラム「わくわくキッズコンサート」「学校訪問」等、コンサートやアウトリーチを積極的に展開。サントリーホール、ミュンヘン・ザルツブルグ・シンフォニーホール、東京オペラシティコンサートホールで主催公演を行うほか、新潟市、川崎市などの行政と提携し、コンサートやアウトリーチを積極的に展開、教育プログラム「こども定期演奏会」「0歳からのオーケストラ」も注目されている。また、新国立劇場のレギュラーオーケストラとして毎年オペラ・バレエ公演を担当。海外公演もウィーン楽友協会をはじめ58都市78公演を行う。さらに日本のオーケストラとして初の音楽・動画配信サブスクリプションサービスや、VRオーケストラ、電子チケットの導入などITへの取り組みも音楽界をリードしており、2020年ニコン生放送でライブ配信した無観客演奏会では約20万人が視聴、2022年12月には史上最多45カメラによる《第九》公演を配信し注目を集めた。近年は、音楽監督ジョナサン・ノットとともに、日本のオーケストラ界を牽引する存在として注目を集めている。2017年より3年がかりで取り組んだ「モーツァルト演奏会形式オペラシリーズ」に続き2022年「R.シュトラウスコンサートオペラシリーズ」第1弾の《サロメ》は音楽の友誌「コンサート・ベストテン2022」第2位、《エレクトラ（演奏会形式）》が同誌「コンサート・ベストテン2023」第1位に選出。2024年12月の第3弾《ばらの騎士》も大絶賛を博した。桂冠指揮者に秋山和慶、ユベール・スダーン、正指揮者に原田慶太楼、名誉客演指揮者に大友直人を擁する。



演奏曲について詳しく知りたい！



2025年度東京交響楽団新潟定期演奏会のプログラムを動画でご紹介。東京交響楽団廣岡楽団長とりゅーとぴあスタッフが語る聴きどころ！



東響新潟定期会員特典

アフタートーク ■会場／コンサートホール・ホワイエ ■時間／終演後から40分程度

演奏会終了後のひと時、ホワイエで感想を語り合う幸せな時間。楽団員も参加。演奏後の感想も聞ける、新潟定期会員のみが参加できる特別空間です。参加者から楽団員への質問コーナーあり！

※「アフタートーク」入場整理券（限定100枚）を演奏会当日の東響ロビーコンサート終了後および本公演開場時に配布します。 ※入場整理券は、定期会員券提示でお渡しします。 ※入場整理券をお持ちの方のみ「アフタートーク」に参加できます。 ※定員に達しなかった場合は、終演後定期会員以外の方へ一般のお客様に配付します。

東響ロビーコンサート

入場無料

■当日／13:00～13:30
■会場／コンサートホール・ホワイエ
■曲目・出演／未定

東京交響楽団楽団員によるアンサンブルコンサートを開催します。どなたでもご自由にお越しください。

チケット 購入の際の ご注意

- コンサートの性格上、未就学児の同伴はお断りしております。小学生以上はチケットが必要です。
- お買い上げいただいたチケットのキャンセル・変更はできません。
- やむを得ぬ事情により、出演者・曲目・その他を変更する場合があります。
- 車椅子席は、りゅーとぴあチケット専用ダイヤルまでお問い合わせください。

サポート システムのご案内

- お申し込み／りゅーとぴあチケット専用ダイヤル 025-224-5521
- 託児サービス／対 象：生後6ヶ月以上～小学校2年生まで
託児料：未就学児1人1,000円 小学1・2年生1人1,500円
※公演日2週間前までにお申し込みください。なお、定員になり次第締め切らせていただきます。
※公演日前1週間を過ぎてからのキャンセルは託児料と同額のキャンセル料が発生します。
- 難聴者赤外線補聴システム／予めお申し込みください。

【会館のご案内】

- 新潟駅より車で15分
- 関越自動車道／磐越自動車道新潟中央ICより車で20分
- 新潟駅／バスターミナルよりバスで15分～20分
萬代橋ライン青山方面「市役所前」下車徒歩5分
- 新潟空港より車で30分

【白山公園駐車場のご案内】

- 白山公園駐車場A.B.C.D合わせて約580台
※身障者用駐車場スペースを用意しております。
※りゅーとぴあには専用の駐車場がありません。なるべく公共交通機関をご利用ください。なお、自家用車は白山公園駐車場（有料）をご利用いただけますが、混雑する場合もありますので、あらかじめご了承ください。



新潟市民芸術文化会館
〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3番地2
(白山公園内)
<https://www.ryutopia.or.jp>

駐車場料金のお支払いは、プリペイドカードがたいへん便利でお得です。2,000円のカードで3,000円分駐車場をご利用いただけます。りゅーとぴあ1Fの自動販売機で買い求めください。

